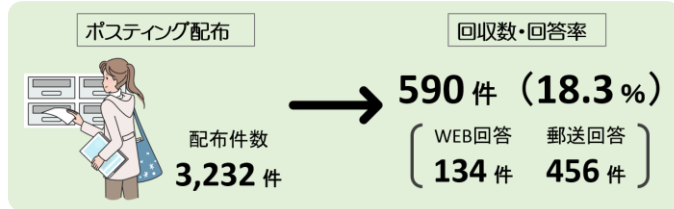


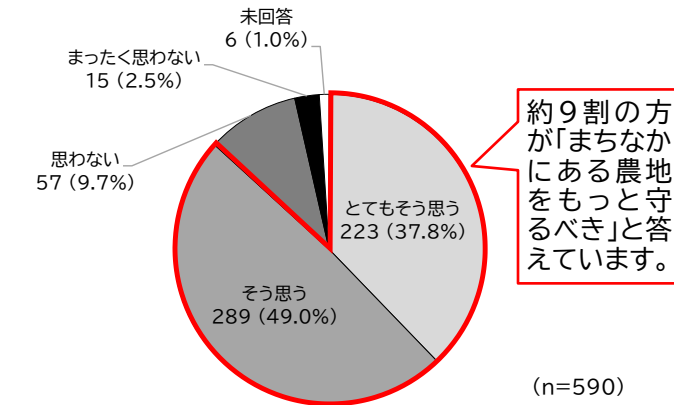


農の風景に関するアンケートを実施しました！

調査地域	江戸川区鹿骨地域 町丁目:鹿骨一丁目 鹿骨四丁目1~8番及び16~30番 鹿骨五丁目1~19番 鹿骨六丁目1~6番
調査対象	調査地域の全戸(事務所、店舗等含まず。)
調査時期	令和4年5月20日(金)~5月31日(火)



◆ まちなかにある農地がもっと守られるべきだと思いますか？

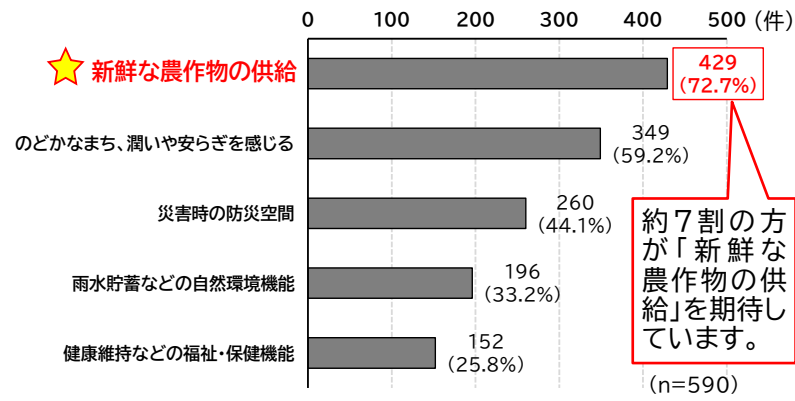


アンケートの詳細な結果は区ホームページに掲載しています。こちらのQRコードからアクセスしてご覧ください！

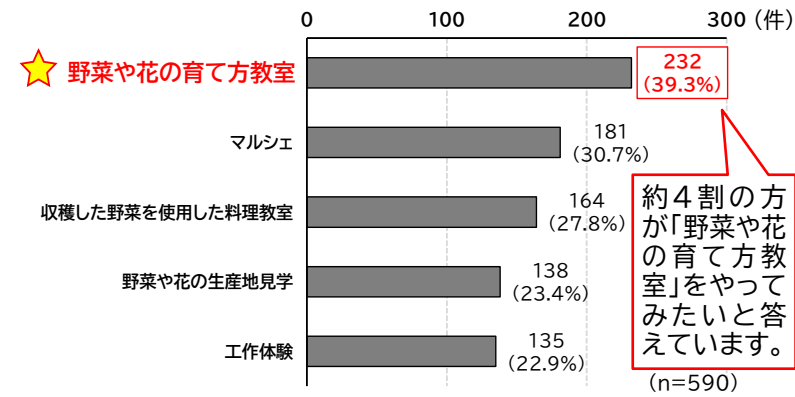


農の風景育成ワークショップのホームページにアクセスできます。

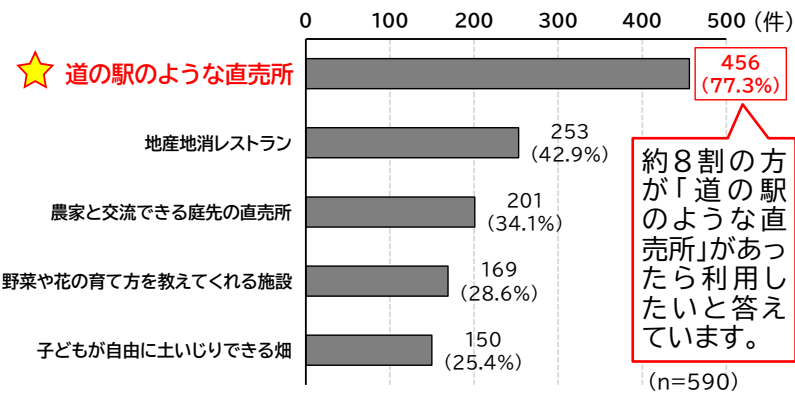
◆ まちなかにある農地に期待することは？



◆ 鹿骨地区でやってみたい活動や参加したいものは？



◆ 地域に欲しい、あったら利用したい施設



「農」の在り方 WEB アンケートに関するお知らせ

様々な意見を集めるため、地区外にお住まいの方でもアンケートに回答できるよう、WEBにてアンケートを継続して行っています。お住いの地域に関わらず誰でも回答できますので、ぜひお友達などにもお声かけください！



「農」の在り方アンケートはこちらのQRコードからどなたでも回答できます！！



発行・問合せ 江戸川区 都市開発部 都市計画課 (担当:松丸、本橋)

令和4年10月発行

〒132-8501 東京都江戸川区中央一丁目4番1号

TEL 03-5662-6369(直通) FAX 03-5607-2267

(農の風景育成ワークショップのホームページにアクセスできます)



鹿骨地区 農の風景育成

まちづくりニュース vol.1



鹿骨の農の風景を守るためのワークショップを行っています

現在、江戸川区には23区中4位となる約50haの農地がありますが、約30年で6割以上の農地が減少しています。

鹿骨地区は区内でも農地が多く残っている地域で、区の特産である小松菜や花卉などが生産されています。「農の風景」が作り出す貴重な農地を守り活用して行くためのワークショップを行っています。

★さまざまな農のアイデアや活動

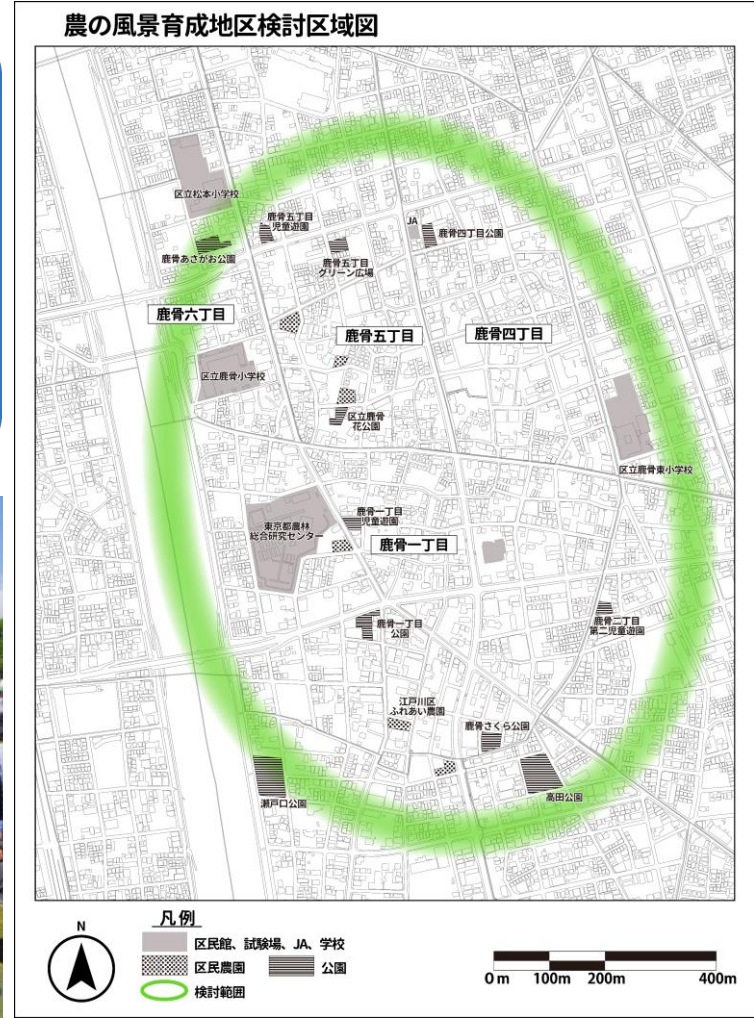
- 鹿骨産の花を使ったまちづくり
- 収穫祭を行って地域を盛り上げたい！
- マルシェをやったら楽しそう！
- 新鮮な野菜が買える直売場を増やしたい！
- 野菜の移動販売車で鹿骨の農業をアピール！



▲ 花の祭典 ~フラワーフェスティバル~



▲ 江戸川区に広がる農地の様子



農の風景育成ワークショップ



ワークショップの進め方

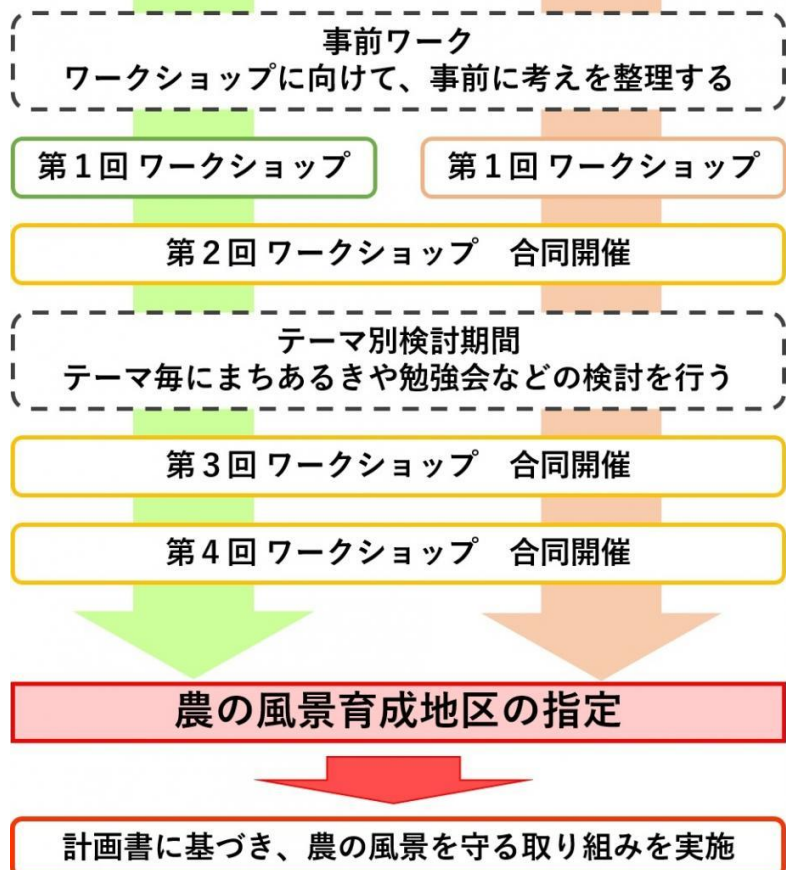
農の風景を守るためにそれぞれができることについて意見を出し合い、地区指定後は農の風景育成計画書に基づき実際にアクションに取り組みます。



農家・農業関係者



区民



★農の風景育成地区制度とは？

東京の農地は、農作物の生産だけでなく、空の広がりを感じられるゆとりあるまちなみの形成や、災害時の避難空間など、多面的な機能を有しています。都は、減少しつつある農地を保全し、農のある風景を将来に引き継ぐため、「農の風景育成地区制度」を平成23年に創設しました。

第1回ワークショップ

開催日:2022年4月23日(土)
参加者:30人(農業関係:14人、区民等:16人)

農業を楽しくするアイデア、農とつながりのある暮らしのアイデアについて、7~8名のグループに分かれてワークショップを行いました。

★ワークショップで出されたアイデア

「生産」のアイデア

『農業×福祉』などの新たな仕組み

区民が手伝えることもあるはず

江戸川区の野菜は、小松菜だけじゃない



「販売」のアイデア

江戸川区の農業をPRする営業マンがいたらいいね

マルシェや移動販売で農家と消費者を繋げたい

江戸川区には漬物文化がまだ残っているよ



「コミュニケーション」のアイデア

農業体験やトークイベントで、鹿骨の農業や農家を知ってほしい

「まち歩き」や「花のみちづくり」、「マルシェ」とかをやってみたい

学校や地域と連携して食育に取り組もう



第2回ワークショップ

開催日:2022年6月18日(土)
参加者:48人(農業関係:15人、区民等:33人)

第1回ワークショップをもとに、「担い手」、「PR」、「食育」の3つのテーマに分かれて、グループディスカッションを行いました。

都立篠崎高校の学生も参加してくれました



「担い手」グループのアイデア

- ◎若者(学生)が農業を知る機会・体験する機会をつくろう
- ◎農業ボランティアに部分的に担ってもらうことを考えよう



体験したことをSNSで発信すると若い人にも伝わるかな。

「PR」グループのアイデア

- ◎知ってもらうための情報発信や体験イベント、他にもネーミングが重要だ

みんなで収穫祭したいね！農家さんおすすめのレシピも知りたいな。



「食育」グループのアイデア

- ◎子どもから大人までの食育が大切。幼児期に向けた食育のアクションと、大人に向けた活動は分けたほうがよい



子どものうちから土に親しみを持ってもらえるとよいね！

テーマ別検討会

現在、「担い手」、「PR」、「食育」の3つのテーマごとに、検討会を行っています。

参加者募集！

第3回ワークショップ

- 日時
令和4年10月29日(土)
14時~16時
- 場所
鹿骨小学校体育館

いまからでも参加できますので、下のQRコードからアクセス、もしくは次ページ下欄の問合せ先(江戸川区都市計画課)へご連絡ください。

ワークショップのWEB申込はこちらのQRコードから！



地区指定後は実際にアクションに取り組むよ！

